



PATHO News

病理診断部

No. 66
2025.4.8



ゴールデンウィーク 受付業務案内				
	5月3日 (土曜日)	5月4日 (日曜日)	5月5日 (月曜日)	5月6日 (火曜日)
受付日	○	×	○	×

病理検体提出についてのお願い

【平日の場合】
受付時間：8:30～17:15 連絡先：2257（内線）
※原則時間外の提出は受付しておりません。
時間外の検体提出時は事前に電話連絡をお願いします。連絡が取れない場合は、ホルマリンに入ったものは室温保存、細胞診検体は冷蔵保存し、翌日の受付時間内（8:30～17:15）に提出してください。

【休日の場合】
受付時間：8:30～15:00 連絡先：2257（内線）18218(PHS)
※原則時間外の提出は受付しておりません。
時間外の検体提出時は事前に電話連絡をお願いします。連絡が取れない場合は、ホルマリンに入ったものは室温保存、細胞診検体は冷蔵保存し、翌日の受付時間内（8:30～17:15）に提出してください。
※胆汁・脾液・髄液などの細胞診検体は細胞が変性しやすいため検査不能となる可能性があります

退職したスタッフからのご挨拶

病理診断部を3月末で退職したスタッフからのご挨拶です。

本年度末をもちまして、10年間お世話になりました自治医科大学を退職することになりました。

至らない点多々あったかと存じますが、診断、研究、研究に邁進して参りました。これも大学および病院の教職員の温かいご指導、ご支援のおかげであることに心より感謝申し上げます。

この10年間で得た経験を活かし、新天地でも精一杯頑張りたいと思います。

最後になりますが、皆様の今後のご健勝と、自治医科大学の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

本当にありがとうございました。

天野雄介
学内准教授

福嶋部長と佐野医師共著の著書が出版されました

3/31に南江堂から福嶋部長と佐野医師共著の病理学教科書『核をつかむ！病理学特講SEMINAR & ATLAS』が出版されました。

大きく総論と各論に分かれており、総論は3人の学生たちが、章ごとに異なる症例を見ながら先生に解説してもらうという対話形式で書かれ、各論は疾患ごとに要点が箇条書きされています。また、総論、各論ともに図や写真が多く用いられ、それらへの解説も充実していてわかりやすかったです。

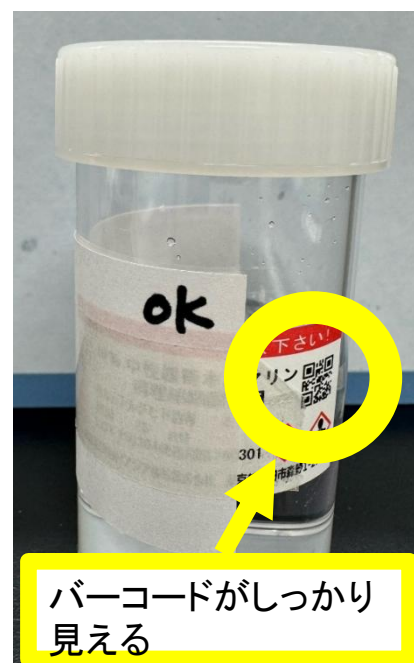
この本のメインターゲットである医学生はもちろん、病理学を学ぶその他の学生や、病理学を学びなおしたい人、病理に関わる機会のある人にもお勧めしたい1冊です。



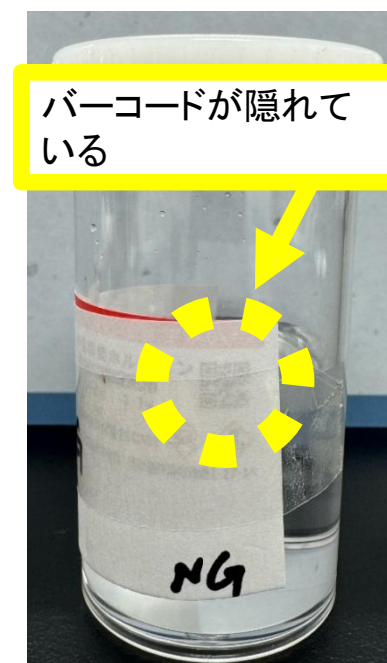
ホルマリン瓶へのラベル貼付について

組織検体提出時にラベルを貼付していただいておりますが、今後ホルマリン管理システム導入に伴い、貼り付け位置に関して注意点があります。

ホルマリン瓶には一つずつバーコードが印刷されています。いままでは台帳に記載することで管理していたこともあり、バーコードは使用されていませんでしたが、今後はバーコードを使用したデジタル管理となる予定でありますので、**バーコードが隠れないようにラベルを貼っていただくようご協力をお願いいたします。**



OK例



NG例